

ウッディレールII

●対象製品 WRB□□△、WRS□□△W(L)

Ver. 1

WR-S

この度は本商品をお買い上げいただきありがとうございます。未永くご愛用いただくために、この「施工要領書」をよくお読みいただき正しい施工をお願いします。なお、商品到着後は、すみやかに検品をお願いいたします。本体に傷、付属品の不備などがございましたら、商品到着後10日以内にご連絡ください。

⚠️ 設置上のご注意

- 歩行補助手摺りを目的にするものです。歩行補助手摺り以外への転用及び改造は行わないでください。

⚠️ 施工上のご注意

- 指定の部品及びオプション品以外は使用しないでください。
- 商品に傷をつけないようご注意ください。
- 商品の施工については必ず施工要領書に従って下さい。
- 製品の水平・垂直に注意して施工を行って下さい。
- 基礎は当社指示寸法以上にして下さい。
- コンクリートモルタルの養生期間は十分(4日以上)とり、養生期間中は重い物を乗せたり、振動させたりしないよう注意してください。
- アルミ部材の表面に付着したコンクリート、モルタル等の汚れは速やかに取り除いてください。
- 柱などを立ててからコンクリート詰めをしてください。コンクリートを入れた後に柱を立てますと、柱内部に水がたまり凍結破壊の原因となります。
- 施工後、ボルト及びねじ類にゆるみやガタつき、その他使用上危険な箇所等が、無いか点検して下さい。
- 作業終了後の商品にキズ、ヘコミ等が無いか確認してください。

●ベーシック

No.	同梱部品	数量
1	本体	1

●LED照明付き

No.	同梱部品	数量
1	本体	1
2	ダウントランスBOX	1

●ネームプレート(オプション)

No.	同梱部品	数量
1	ネームプレート	1
2	六角ナット(M4)	2

●壁面固定プレート(オプション)

No.	同梱部品	数量		
		1ｽﾊﾟﾝ	2ｽﾊﾟﾝ	3ｽﾊﾟﾝ
1	本体	1	1	1
2	オールアンカー(M8×50)	12	18	24
3	ワッシャー(M8)	12	18	24
4	スプリングワッシャー(M8)	12	18	24
5	袋ナット(M8)	12	18	24

●下棧(オプション)

No.	同梱部品	数量		
		1ｽﾊﾟﾝ	2ｽﾊﾟﾝ	3ｽﾊﾟﾝ
1	下棧	1	2	3
2	下棧ジョイント1	2	4	6
3	下棧ジョイント2	2	4	6
4	CSボルト(M4×8)	4	8	12
5	ストリップボルト(M5×30)	2	4	6
6	皿タッピングねじ(4×20)	2	4	6
7	六角レンチ(対辺3mm)	1	1	1
8	穴あけ治具	1	1	1

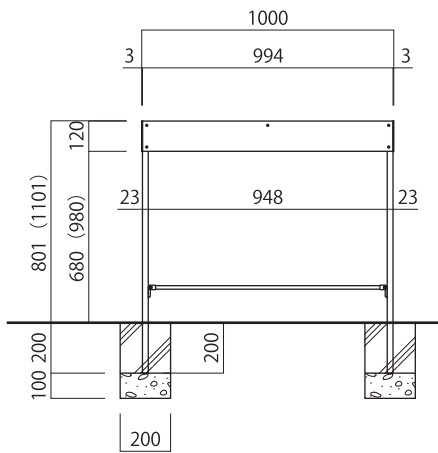
●ベースプレート(オプション)

No.	同梱部品	数量		
		1ｽﾊﾟﾝ	2ｽﾊﾟﾝ	3ｽﾊﾟﾝ
1	ベースプレート	2	3	4
2	六角穴付極低頭ボルト(M4×10)	8	12	16
3	ワッシャー(M8用)	8	12	16
4	スプリングワッシャー(M8用)	8	12	16
5	袋ナット(M8)	8	12	16
6	オールアンカー(M8×50)	8	12	16
7	六角レンチ(呼び2)	1	1	1
8	穴あけ治具	1	1	1

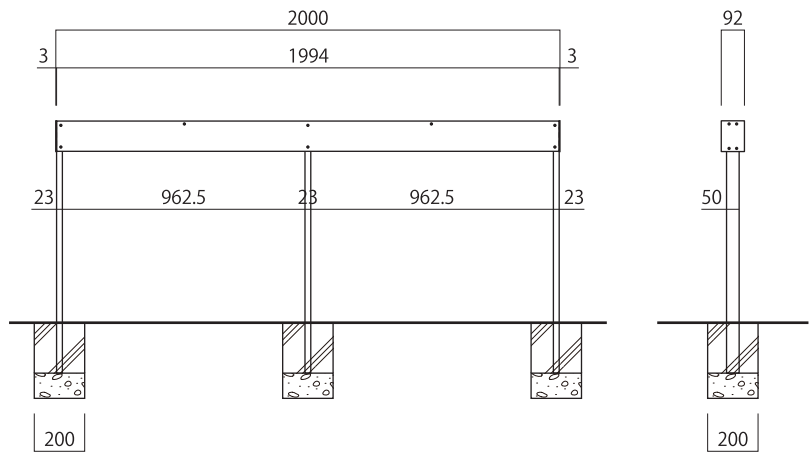
※開梱時に種類と数量を確認してください。
※商品に破損や異常が無いか確認してください。

■基本寸法図(埋込)

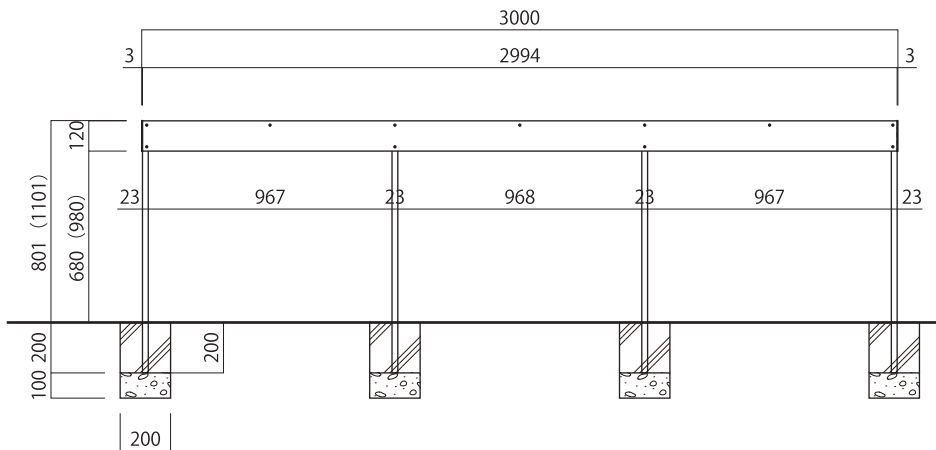
●1スパン(下棧(オプション))



●2スパン

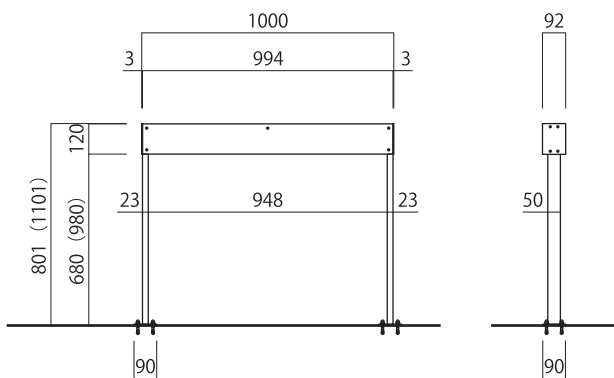


●3スパン



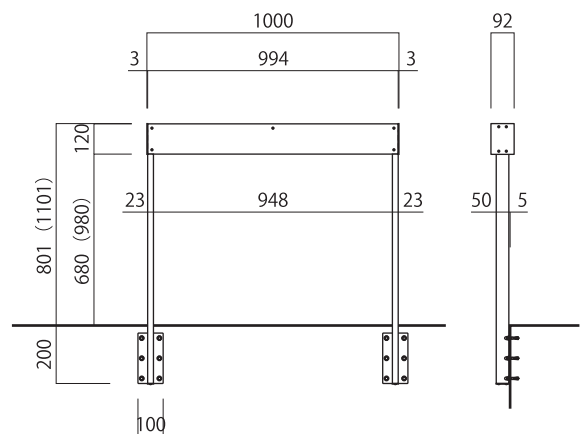
■基本寸法図(ベースプレート)

●1スパン



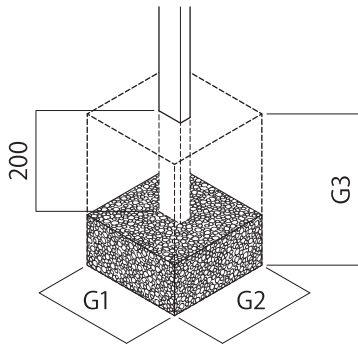
■基本寸法図(壁面固定プレート)

●1スパン



■支柱の設置

①下図を参考に支柱を固定してください。



●必要基礎寸法(表)

高さ	埋込深さ	基礎寸法		
		G1	G2	G3
800・1100	200	200	200	300

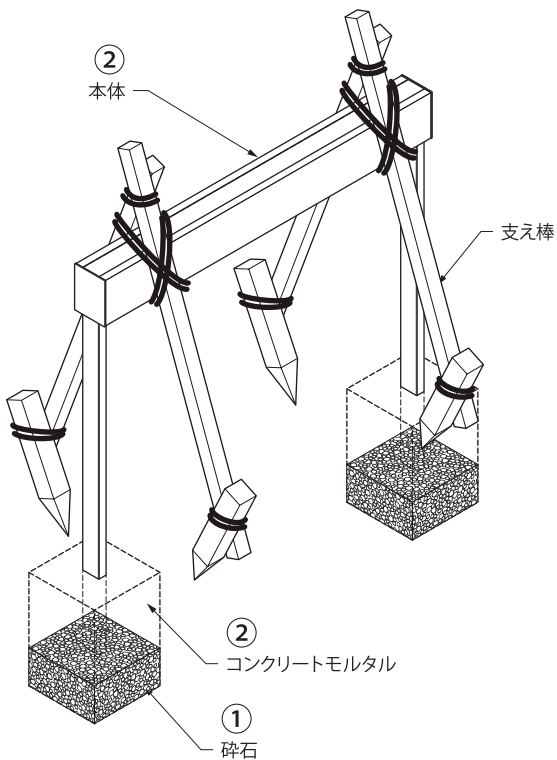
■本体の固定

⚠️ ご注意

●本体を傷つけないよう養生した後、支え棒で自立させ、垂直・水平を確認してからコンクリートで打ってください。

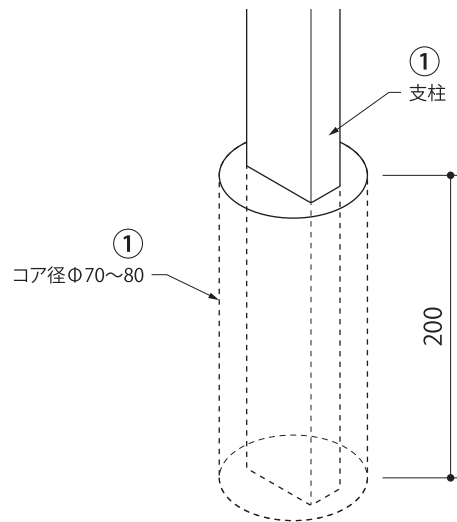
基礎固定の場合

- ①基礎穴を掘り、水たまり防止のための碎石を敷いてください。
- ②本体をコンクリート・モルタルで固定します。



コア抜きの場合

- ①支柱の埋め込み深さを200mmとし、支柱を固定してください。(コア径Φ70~80)
- ※本体の水平、垂直を確認するまで、固定しないで下さい。

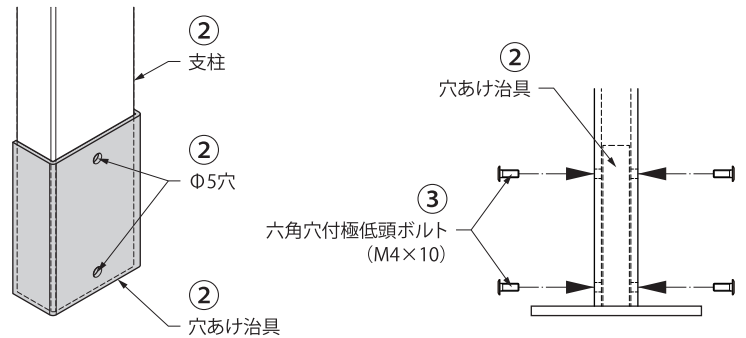
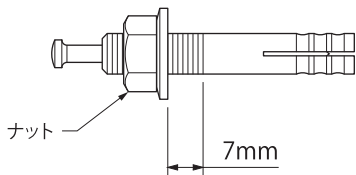
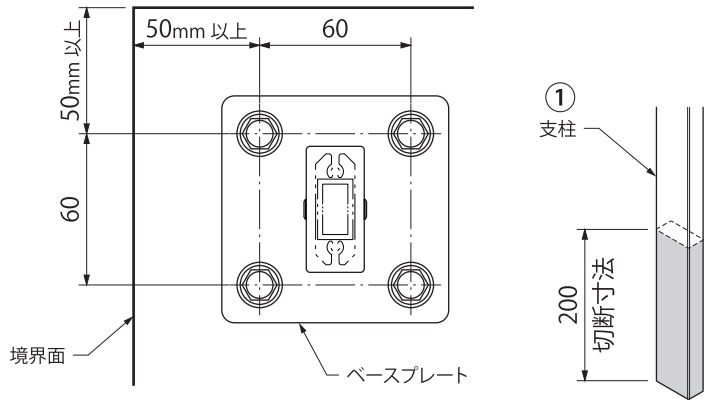


■ベースプレート(オプション)の場合

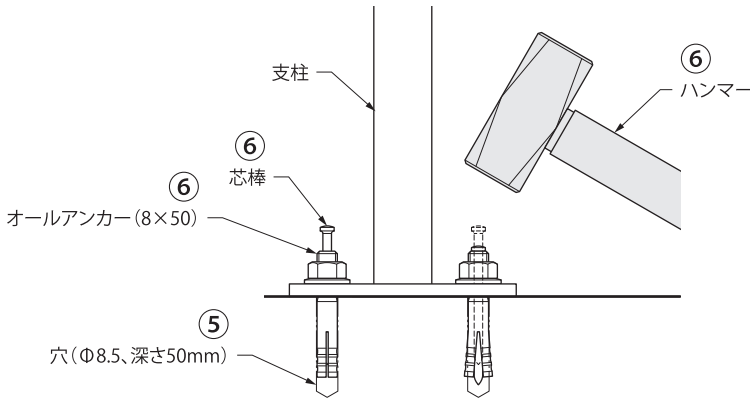
⚠️ ご注意

- アンカーの中心を境界面から50mm以上離して設置してください。
- コンクリートブロック、レンガ等への設置はお避けください。

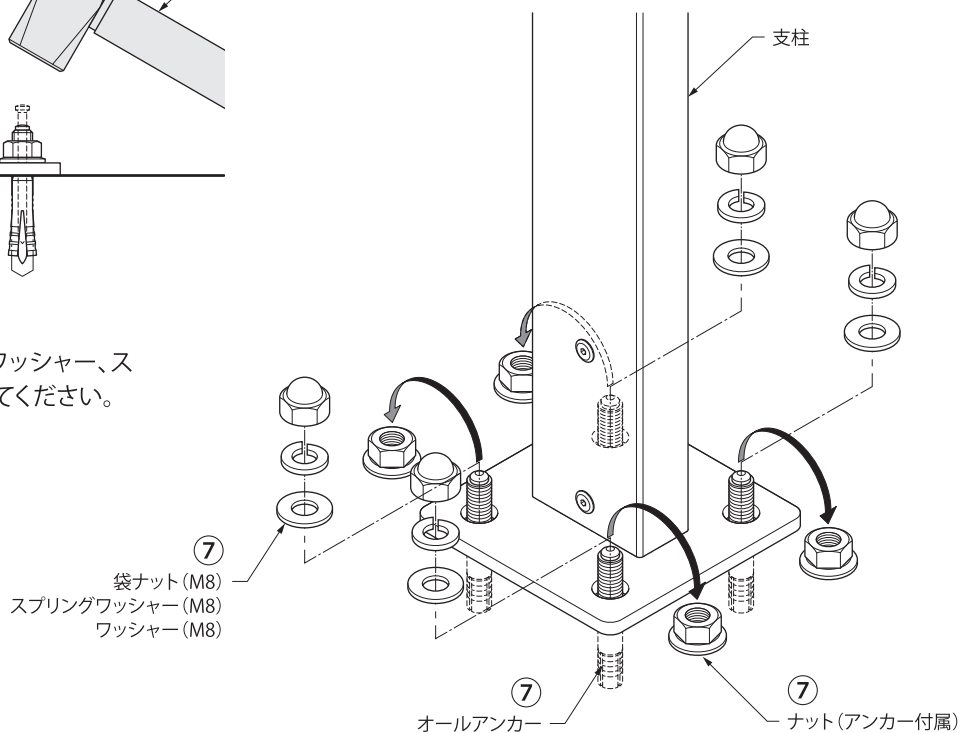
- ①支柱を右図の寸法(下200mm)にて切断してください。
- ②付属の穴あけ治具を用い、ベースプレート取付位置にドリルで支柱1本につきΦ5の穴を4箇所あけてください。
- ③ベースプレートを本体支柱に差し込み、六角穴付極低頭ボルト (M4×10) で固定してください。
- ④オールアンカーの付属ナットを、ねじ部が7mm程度残るくらいまでまわしてください。



- ⑤取付け部4ヶ所の指定位置に、振動ドリルで穴 (Φ8.5、深さ40mm) をあけ、孔内の切粉を除去してください。
- ⑥本体を置き、アンカーを挿入します。芯棒が本体の頭部に接するまでハンマーを用いて打込み、スパナ等でナットを締め付けてください。



- ⑦ナットを締め付けた後、ナットを取り外し、ワッシャー、スプリングワッシャー、袋ナットの順で取付けてください。

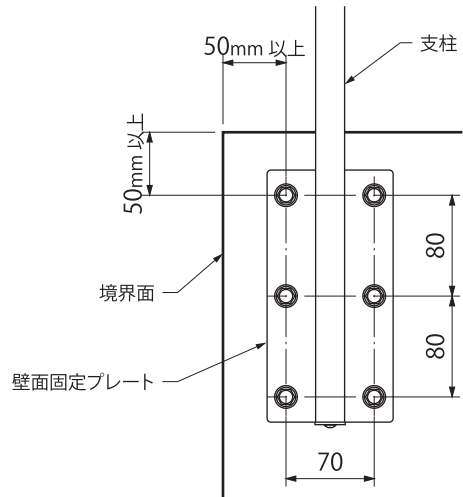
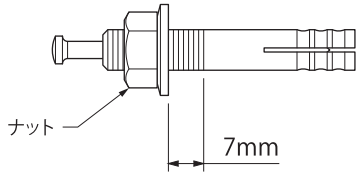


■支柱壁面固定(オプション)の場合

⚠️ **ご注意**

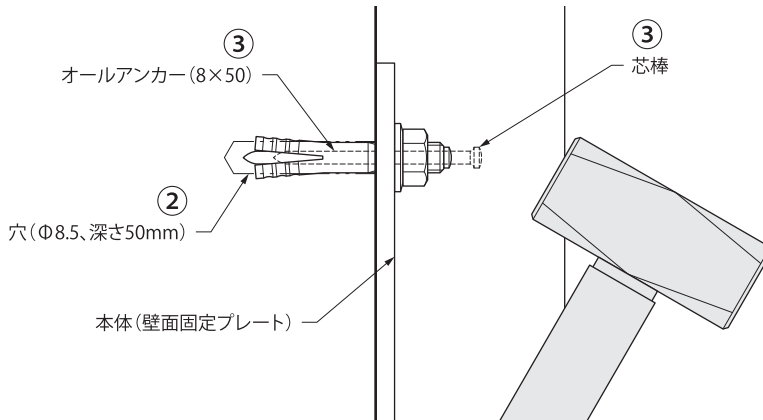
- アンカーの中心を境界面から50mm以上離して設置してください。
- コンクリートブロック、レンガ等への設置はお避けください。

①オールアンカーの付属ナットを、ねじ部分が7mm程度残るくらいまでまわしてください。

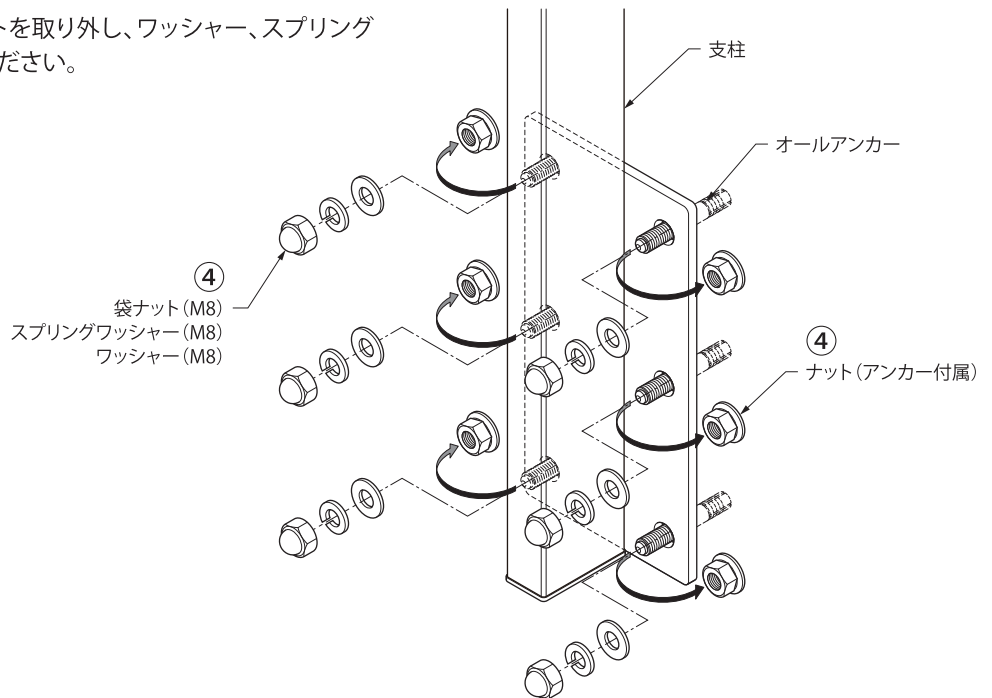


②取付け部6ヶ所の指定位置に、振動ドリルで穴(Φ8.5、深さ40mm)をあけ、孔内の切粉を除去してください。

③オールアンカーを挿入してから本体を取付けてください。芯棒が本体の頭部に接するまでハンマーを用いて打込み、スパナ等で付属ナットを締め付けてください。



④付属ナットを締め付けた後、付属ナットを取り外し、ワッシャー、スプリングワッシャー、袋ナットの順で取付けてください。

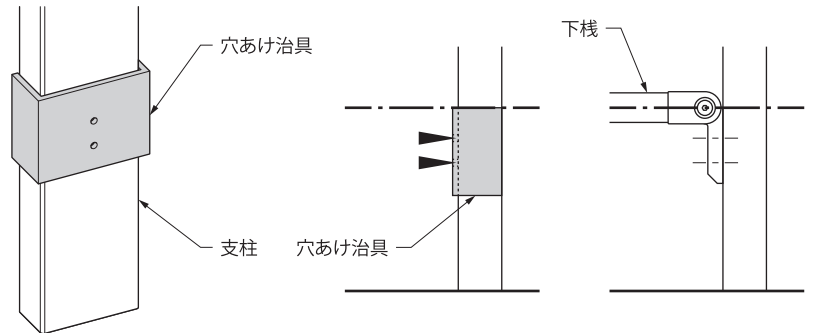


■下棧(オプション)の取付

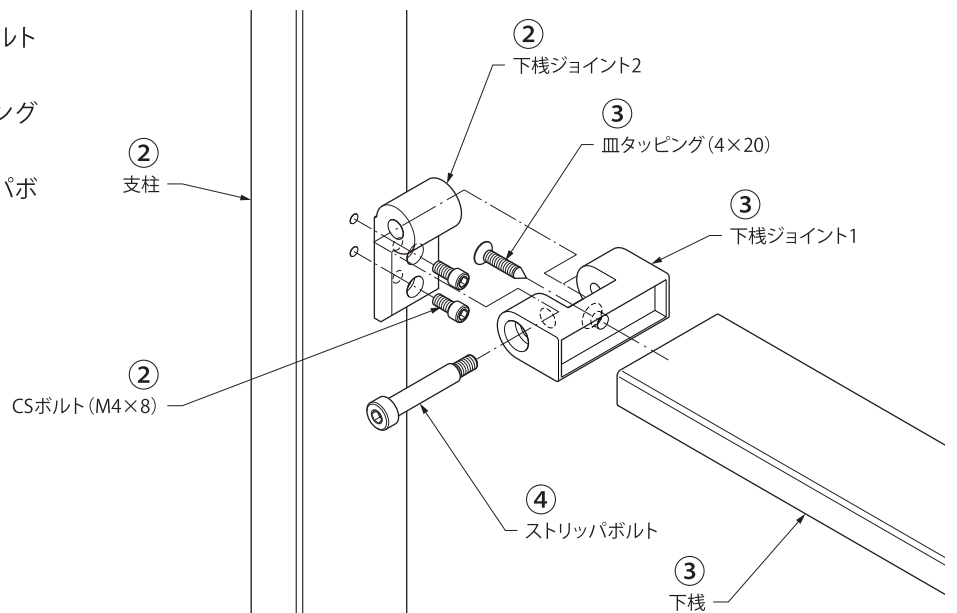
①付属の穴あけ治具を使い、下棧取付位置にドリルでΦ3.5の穴をあけてください。

⚠️ ご注意

- 必ず下穴をΦ3.5で開けて下さい。穴が小さいとボルトが入らず、大きいとボルトが効きません。
- ※タップ加工をすると、ボルトを締め付けやすくなります。

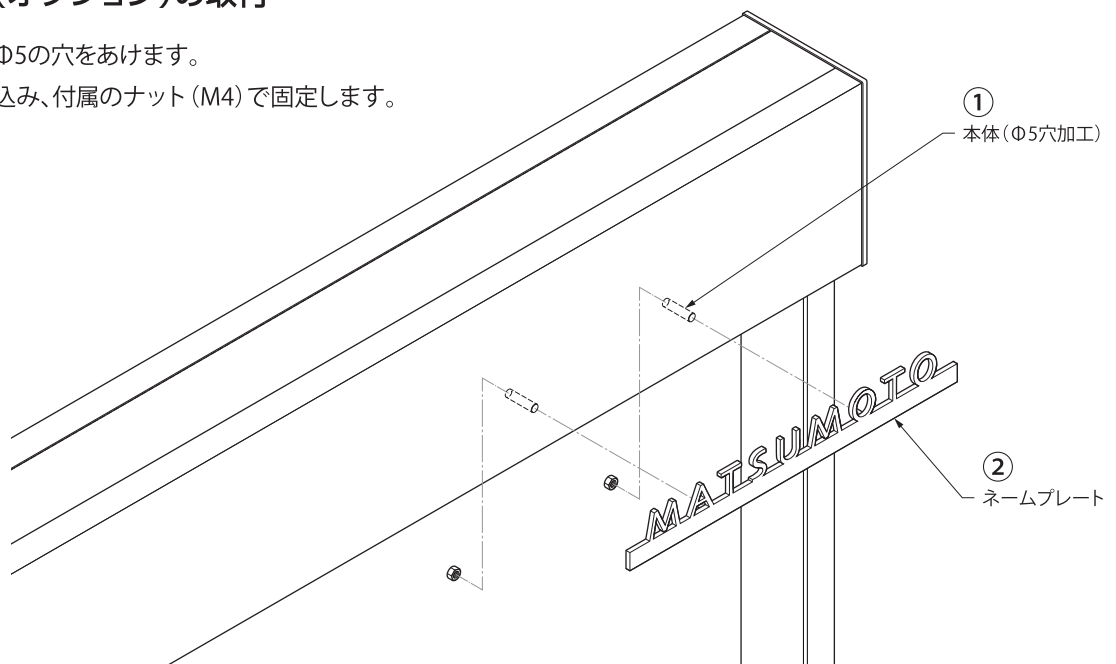


- ②①であけた柱の穴に下棧ジョイント2をCSボルト (M4×8)で取り付けてください。
- ③下棧の両端に下棧ジョイント1を皿タッピング (4×20)で取り付けてください。
- ④下棧ジョイント1と下棧ジョイント2をストリッパボルトにて組付けてください。



■ネームプレート(オプション)の取付

- ①取付部2ヶ所を現地でΦ5の穴をあけます。
- ②ネームプレートを差し込み、付属のナット (M4) で固定します。

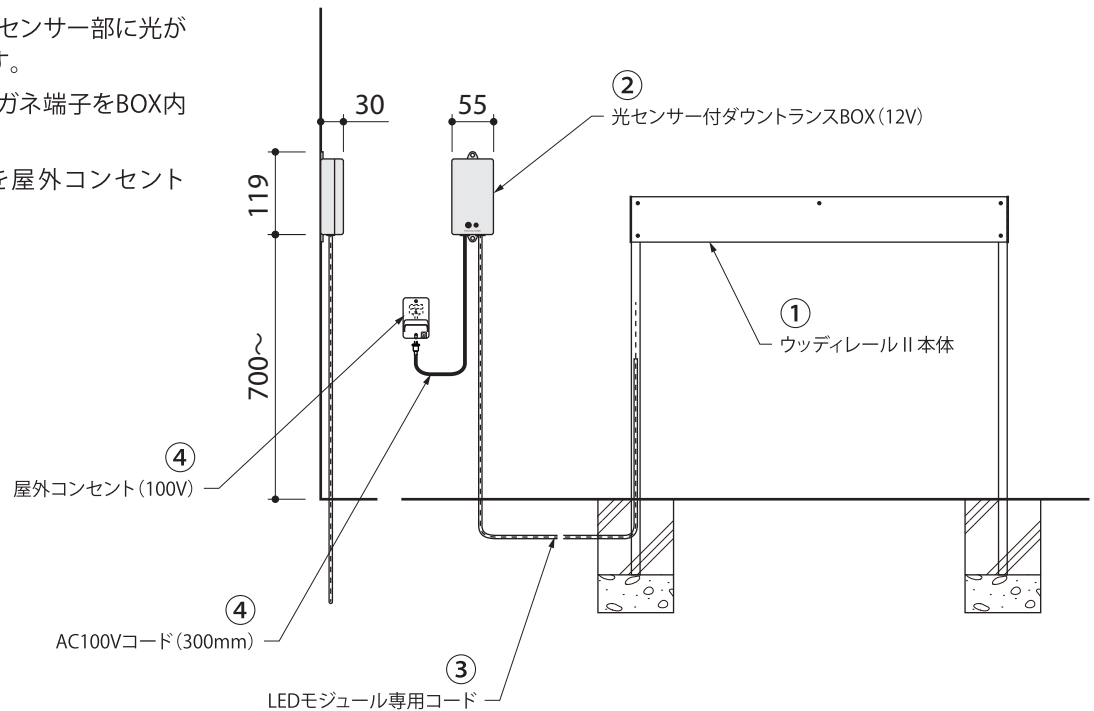


■光センサー付ダウントランスBOX(12V)の取付手順

⚠️ ご注意

- ダウントランスBOX(12V)の光センサー部に光が届く場所に設置して下さい。
- 洪水時に浸水の恐れがある為、床面より70cm以上離しての設置を推奨致します。
- 結線時にプラスマイナスを逆にすると点灯しなくなります。

- ①施工手順に従ってウッディレールII本体を施工してください。
- ②ダウントランスBOX(12V)の光センサー部に光が届く場所(壁面等)に取付けます。
- ③LEDモジュール専用コードのメガネ端子をBOX内に接続します。
- ④AC100Vコード(300mm)を屋外コンセント(100V)に差し込みます。



⚠️ 重要(光センサーの動作確認)

- 日照時に光センサーを布等で覆い、約60秒後で点灯することをご確認ください。消灯も覆いをはずして、約60秒で消灯することをご確認ください。

※初期段階では点灯・消灯どちらの場合もあります。